



2019年3月18日

## ミャンマー連邦共和国 バゴ橋建設工事を受注

株式会社横河ブリッジホールディングスの子会社である株式会社横河ブリッジは、三井住友建設株式会社との共同企業体（JV）により、ミャンマー連邦共和国（以下ミャンマー）において、ヤンゴン市中心部とタンリン地区とを結ぶバゴ橋の建設工事を受注し、3月12日に首都ネピドーにおいて契約調印式を執り行いましたことをお知らせいたします。

本工事は、ヤンゴン市中心部とティラワ経済特別区を含むタンリン地区とを結ぶ道路網整備の一環として、バゴ川を渡河する新たな橋梁（全長約3.6kmのうち当JV施工区間約2.7km）を整備するもので、日本の政府開発援助（ODA）により建設されます。当社は、斜張橋を含む鋼橋上部工の施工を担当いたします。

ミャンマーは、2011年に民主化が果たされ、市場開放および外資導入による経済成長を強力に推進しており、発展の土台となるインフラ・社会基盤整備は重要課題となっています。

本橋の整備は、日本・ミャンマー両国が官民一体となってすすめているティラワ経済特別区の開発に伴う交通量の増大が予想されるなか、ヤンゴン市タンリン地区間の円滑な交通・物流網の整備・増強を図り、ティラワ経済特別区への直接投資の増加およびミャンマー全体の経済発展に寄与することが期待されています。

当社グループは、「社会公共への奉仕と健全経営」の理念のもと、海外におきましても、香港ストーンカッターズ橋を筆頭に、インドネシア、ベトナム等で数々の実績を築いております。今後もミャンマーやバングラデシュをはじめとする東南アジアを中心に数多くの橋梁の建設に携わり、良質で安全な社会インフラの整備を通じて社会に貢献してまいります。



【完成予想図（提供：独立行政法人国際協力機構（JICA））】



[工事概要]

工事名称	バゴ橋建設事業 (CP1-CP2)
発注者	ミャンマー連邦共和国 建設省橋梁局
設計監理	日本工営・オリエンタルコンサルタンツグローバル・首都高速道路・長大・大日本コンサルタント共同企業体 (JV)
施工	三井住友建設・横河ブリッジ共同企業体 (JV)
請負金額	約 280 億円 (JV 全体)
工期	32 か月
施工場所	ミャンマー連邦共和国 ヤンゴン市中心部およびタンリン地区
工事概要	<p>工事全長 約 3.6km のうち当 JV 施工区間約 2.7km</p> <p>アクセス道路 (ヤンゴン側) 全長 288m、幅員 11.5m、2×2 車線</p> <p>主橋部 全長 2,031m、全幅 20.7m (斜張橋部 22.9m)、4 車線</p> <p>アクセス橋・アクセス道路 (タンリン側) 全長 357m、全幅 20.7m、4 車線</p> <p>・ 上記橋梁本体工事</p> <p>主橋部 鋼斜張橋+鋼床版箱桁+プレキャスト PC 箱桁</p> <p>鋼管矢板井筒基礎 (河川内) +場所打ち杭 (陸上部)</p> <p>[CP1]</p> <p>タンリン側主橋部 (斜張橋含) 955m (11 スパン) +アクセス橋 (タンリン側)</p> <p>+ランプ橋 *延長 1312.0m</p> <p>[CP2]</p> <p>ヤンゴン側主橋部 1,076m (13 スパン) +料金徴収所 *延長 1,364.0m</p>

[本件に関するお問合せ先]

株式会社横河ブリッジホールディングス 総務部

〒108-0023 東京都港区芝浦 4-4-44

TEL : 03-3453-4111 FAX : 03-3453-4616